

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス リズム西新井		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 8 月 1 日 ～ 令和 6 年 8 月 31 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和 6 年 8 月 1 日 ～ 令和 6 年 8 月 31 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6 年 10 月 15 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・調理活動を通して、季節のイベントや行事活動をしている。	・食材に触れる前に、エプロン着用、手洗いの徹底を支援しています。	・子ども同士の協力で、完成したという達成感が得られる支援をしていく。
2	・楽しく通っていただいているお子様が多い。	・学校休業日の外出活動が充実している。	・学校授業日でも外出できるプログラムを検討していく。
3	・保護者のニーズを踏まえての支援。	・宿題の見守り、トイレトレーニングなど、行って欲しいという支援を出来る限りしている。	・保護者、他機関との連携などでさらに改善に取り組んでいく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動スペースがせまい。	・調理活動では、曜日によって狭いと感じる事がある。 ・有効利用が出来ていない。	・テーブルの配置や座席で工夫していく。
2	・保護者同士の交流や家族が参加できる研修が少ない	・個別の相談やアドバイスはできているが、多くの保護者を対象とした研修や情報提供の取り組みは出来ない。	・会社全体で勉強会や交流の場を設けられるよう計画していく。
3	・職員が少ない	・配置基準は満たしているが、利用人数や活動内容によっては職員不足を感じる。	・マンパワーを最大限活用できるよう工夫する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービス リズム西新井

公表日 令和 6 年 10 月 21 日

利用児童数

22名

回収数

13

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	2				・スペースの面では足りていると思うが、活動内容によってはスペースの最大活用が出来るよう工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1		3	・職員が何人いるのか分からない。 ・何事もないので適切なのでは。 ・実際何人で見ているのか分からない。	・基準の配置は満たしているが安全面を考えると職員数は多い方が良いので、活動内容によって、職員の配置を考えていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11			2		・活動スペースは、ほぼバリアフリーになっておりますがトイレは段差がある為、職員の見守りで対応しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	1			・部屋が一つしかない？のでもしパニックになったら落ち着ける場所があると良いと思う。	・静養室の確保はあります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11			2	・職員は皆さん優しく素晴らしいですが、専門性と言われるとどんなのか分からない	・児童10人に対して児童指導員2人という国の人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12			1		・お子様の様子や保護者の方のニーズに合わせた個別支援計画を作成して参ります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12			1		・計画に沿った支援をさせていただいておりますが、送迎時や面談等で遠慮なくご意見を頂ければと思います。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13					
保護者 への 説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	2	4		・交流のみを目的とした活動は行っておりませんが、地域の施設や公園で遊ぶ機会は設けています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2	1	1		・家族支援プログラムは、必要に応じ検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12			1		・定期的な面談を行っています。 ・何かお困りごとがあればいつでもご相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6		4	3		・必要とのお声があれば検討していきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12			1		・相談や申し入れを受けた際は、迅速かつ適切に対応できるよう心がけています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			3		・個人情報の取り扱いについては、十分に注意しています
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			3		・マニュアルは事業所に保管しています。お声を掛けて頂ければいつでも閲覧可能です。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			1		・年に2回実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			2		・事業所においてあります。閲覧希望の方はお声掛けください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11			2		・事故等ありましたらすぐに保護者様にご連絡させていただいております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11			2	・行くまでは嫌がる様子はあるが、行ってしまえば楽しく過ごした様子で帰ってくるので	今後も安心感を持って通所していただけるようにしていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11			2	・行くまでは嫌がる様子はあるが、行ってしまえば楽しく過ごした様子で帰ってくるので。 ・楽しみすぎたお迎え時は外で待っている。	今後も楽しんで通っていただけるようにしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13				・本人を見ていると、とても楽しそうにしているので満足です。	励みになるお言葉ありがとうございます。現状に甘んじることなく支援の質を高めていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和 6 年 10 月 21 日				
児童デイサービス リズム西新井						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	・スペースの面では足りていると思うが、活動内容によってはスペースの最大活用が出来るよう工夫しています。	・限られたスペースの中でより良い活動が出来るよう工夫していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。		5	・配置の基準は満たしています。 ・利用人数によって活動内容を決めています。	・マンツーマン対応の利用者が多く、外出時にスタッフ不足を感じる。 ・マンパワーを最大限活用されていない。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		5		・トイレには20cmほどの段差がありバリアフリー化は難しい。 ・声掛け、見守りで対応しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	・毎日掃除をしています。 ・年末に大掃除をしています。	・夏場はエアコンの利きが悪い
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	3	・子どもの様子に合わせて、静養室を使っています。	・個室がなく、パニックを起こした利用者の落ち着ける場所がない。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1		・振り返りの時間がもう少し欲しい。 ・短時間労働の為わからない
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3		・苦情解決の第三者委員会は設けてありますが、業務改善としての第三者委員会は今のところ続けておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	・研修がもっとあった方が勉強になる。	・毎月研修は行っています。 ・事業所単位での勉強会も検討していきます。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	1		・個別支援計画書をもとに、支援プログラムが作成されています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	2		・児童発達支援管理責任者が作成した計画書を基に職員で話し合い支援を行っています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	1		・個々の利用者ファイルに支援計画を入れ、計画に沿った支援を行っています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		個人的には使用している	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	2	1		・今年度より計画書に記載することになり、基本的なところを職員で把握しながら支援していきたいと思っています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1		・職員で話し合っています。 ・時間の確保が難しい所ありますが、これからも業務の改善を行っています。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	3	1		・地域交流の機会が提供できていませんが、ご要望があれば検討していきたいと思います。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1		・可能な限り毎回参加しています。 ・会議の前は職員間で話し合いをしています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2		・必要に応じて連携していきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1		・出来る限り情報共有をしています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2		・児童発達支援センターとの連携は、必要に応じて検討していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4		・現在交流など行っていません。必要に応じて検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		4		・可能な限り参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	1		・支援終了後、送り時に保護者様とお話しし、情報共有しています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		4		・研修等があればアナウンスさせていただきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	3		・要望を伺いながら検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	1		・毎月、紙面での通信を発行しています。また、ホームページやインスタグラムで会社全体の情報を発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		4		・現在、地域の方を招待する行事は行っていません。 ・保護者様のご要望がありましたら検討していきたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4			・食物アレルギーの子どもはいませんが、宗教で食べられないものがあるこどもの食品管理も気を付けて対応している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4			